

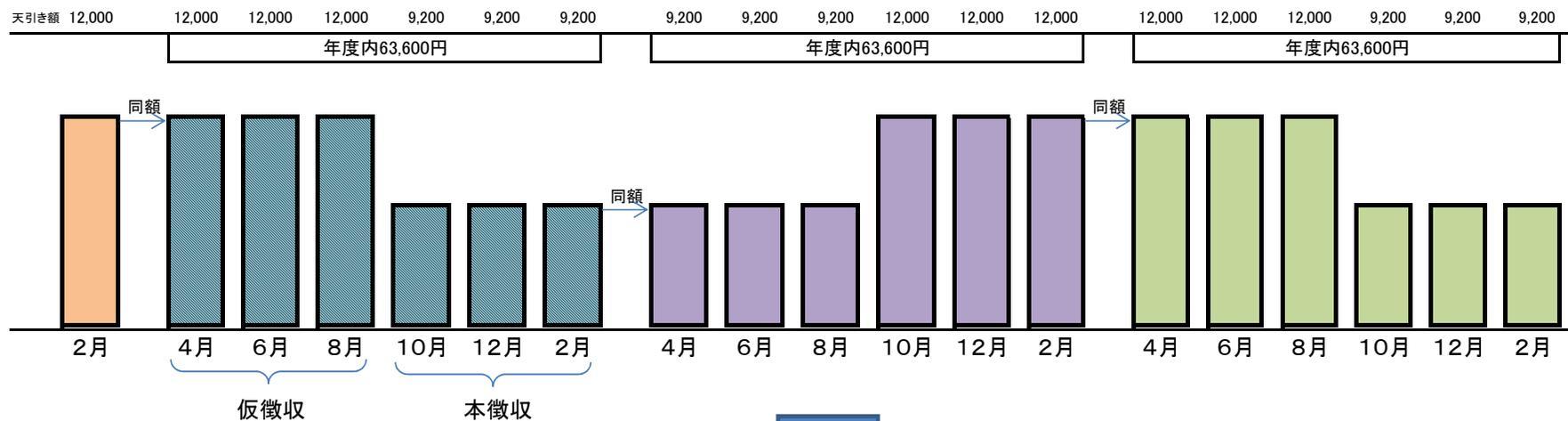
平準化の説明図(その1)

通常10月に減少する場合の例

例：第5段階での試算です。(単位：円)

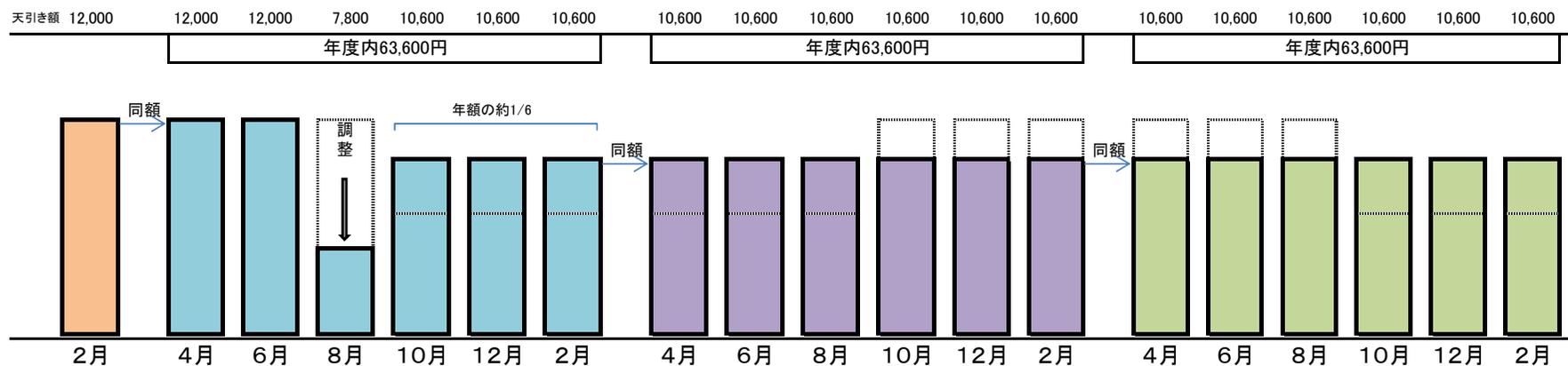
《 平準化を実施しない場合 》

所得段階に変更がなくても、上半期(仮徴収：4月・6月・8月)と下半期(本徴収：10月・12月・2月)の介護保険料に格差が生じる場合があります。



《 平準化を実施した場合 》

本徴収がそれぞれ年額の6分の1になるよう計算し、8月分で調整します。(調整後の8月分が100円未満の場合、平準化は翌年度行います。)



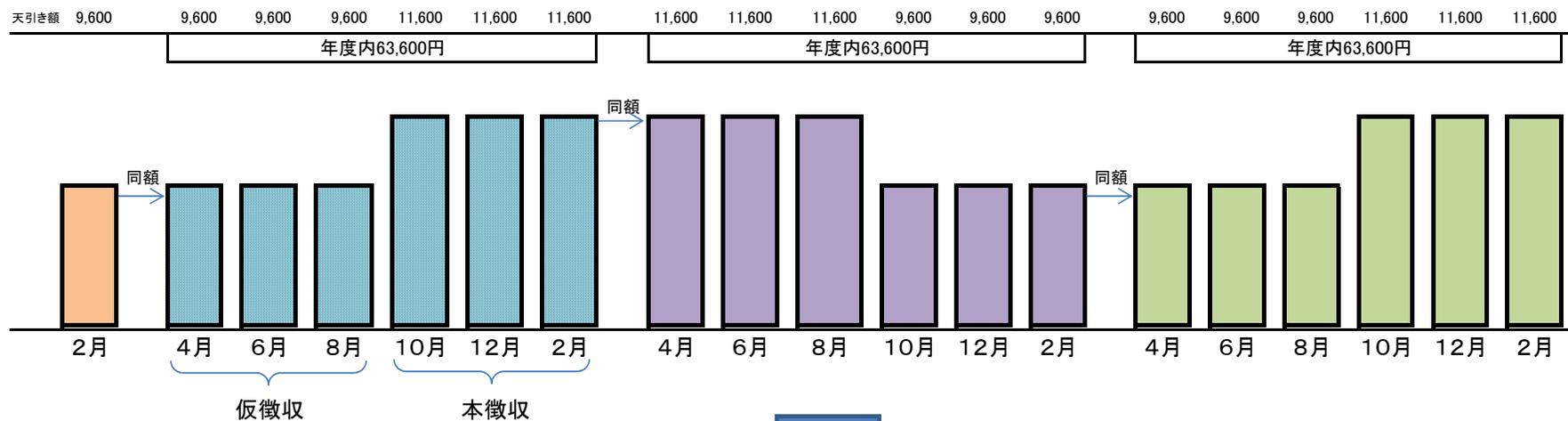
平準化の説明図(その2)

通常10月に増加する場合の例

例：第5段階での試算です。(単位：円)

《平準化を実施しない場合》

所得段階に変更がなくても、上半期(仮徴収：4月・6月・8月)と下半期(本徴収：10月・12月・2月)の介護保険料に格差が生じる場合があります。



《平準化を実施した場合》

本徴収がそれぞれ年額の6分の1になるよう計算し、8月分で調整します。(調整後の8月分が2月の金額の2倍以上場合、平準化は翌年度行います。)

